

あ 明けておめでとうございます。ついに2022年が明けました。今年(ことし)は虎(とら)の年(とし)で、信者(しんじゃ)の皆さん(みな)の信仰(しんこう)と愛(あい)が虎(とら)のように強(つよ)まるよう、また、信者(しんじゃ)の皆さん(みな)の望(のぞ)んでおられることが神様(かみさま)の御恵(おめぐ)みによって叶(かな)えられるよう、お祈(いの)りいたします。今日(きょう)は「神(かみ)の母(はは)聖(よ)マリア」の祭日(さいじつ)で、「世界(せかい)平和(へいわ)の日(ひ)」でもあります。聖(せい)マリアを神(かみ)の母(はは)と呼(よ)ぶのは、マリア様(さま)が神(かみ)様(さま)の独(ひと)り子(こ)であり、神(かみ)様(さま)のみ言葉(ことば)であり、神(かみ)様(さま)ご自身(じしん)であるイエス様(さま)を産(う)み、そのイエス様(さま)によって神(かみ)様(さま)の救(すく)いの御業(みわざ)が始(はじ)まるようになったからです。また、この聖(せい)マリアの祭日(さいじつ)に世界(せかい)の平和(へいわ)を祈(いの)り求(もと)めるのは、マリアからお生(う)まれになったイエス様(さま)が、世(よ)に真(しん)の平和(へいわ)をもたらし(た)してくださ(さ)ったからです。

イエス様(さま)はかつて使徒(しと)たちに、「わたしはあなた(あなた)がたに平和(へいわ)を残(のこ)し、わたし(わたし)の平和(へいわ)をあなた(あなた)がたに与(あた)える。」とおっ(お)しゃ(しゃ)いました。このみ言葉(ことば)は、イエス様(さま)の平和(へいわ)が世(よ)の中(なか)の平和(へいわ)とは異(こと)なるものであること(こと)を表(あらわ)しているでしょう。天地(てんち)創造(そうぞう)の以(い)来(らい)、人間(にんげん)はみな自(じ)分(ぶん)なりの平和(へいわ)を築(きず)こうとしてき(き)ました。しか(しか)し、人間(にんげん)の平和(へいわ)は闘争(とうそう)と競争(きょうそう)による平和(へいわ)で、一方(いつぱう)が平和(へいわ)を得(え)るため(ため)には、必(かな)らず誰(だれ)か(か)の犠牲(ぎせい)が必(ひつ)要(よう)です(す)が、その犠牲(ぎせい)とな(な)ることを誰(だれ)も望(のぞ)むは(は)ずが(が)あ(あ)りませ(ませ)ん。で(で)すから、戦(たたか)いと争(あらそ)いは益(ます)々(ます)激(げき)しくな(な)り、互(たが)いの悲(かな)しみと不(ふ)幸(こう)はも(も)っ(も)つ(つ)深(ふか)ま(ま)っ(っ)てい(い)く(く)の(の)です(す)。と(と)ころ(ころ)が、神(かみ)様(さま)はイエス様(さま)を(を)通(とお)して(して)その(その)悲(かな)しい(しい)戦(たたか)いと争(あらそ)いの歴(れ)史(し)を断(た)ち、真(しん)の平和(へいわ)の道(みち)を示(しめ)され(され)ました(ました)。その(その)イエス様(さま)の平和(へいわ)は、誰(だれ)も(も)が(が)想(そう)像(ぞう)も(も)し(し)な(な)か(か)つ(つ)た(た)方(ほう)式(しき)で成(な)し(し)遂(な)げ(げ)られ(られ)ま(ま)した(した)が、そ(そ)れ(れ)は(は)イエス様(さま)ご(ご)自(じ)身(しん)が(が)自(み)ら(ら)命(いのち)を(を)献(ささ)げ(げ)る(る)とい(い)う(う)こ(こ)と(と)で(で)した(した)。誰(だれ)も(も)他(た)人(にん)の(の)た(た)め(め)、し(し)か(か)も(も)、罪(ざい)人(にん)の(の)た(た)め(め)に(に)自(じ)分(ぶん)の(の)子(こ)供(ども)の(の)命(いのち)を(を)犠(ぎ)牲(せい)と(と)す(す)愚(おろ)かな(かな)行(こう)動(どう)は(は)し(し)な(な)い(い)は(は)ず(ず)で(で)す(す)。し(し)か(か)し、神(かみ)様(さま)は(は)イエス様(さま)の(の)命(いのち)を(を)す(す)べ(べ)て(て)の(の)人(ひと)の(の)身(み)代(しろ)金(きん)と(と)して(して)払(はら)われ(われ)、神(かみ)様(さま)しか(しか)で(で)き(き)な(な)い(い)愚(おろ)かな(かな)こ(こ)と(と)を(を)な(な)さ(さ)い(い)ま(ま)した(した)。そ(そ)れ(れ)こ(こ)そ(そ)が(が)神(かみ)様(さま)が(が)人(にん)間(かん)に(に)示(しめ)され(され)た(た)、真(しん)の(の)平(へい)和(わ)の(の)道(みち)で(で)、わ(わ)た(た)し(し)た(た)ち(ち)は(は)イエス様(さま)の(の)十(じゅう)字(じ)架(か)か(か)ら(ら)そ(そ)の(の)道(みち)を(を)見(み)つ(つ)け(け)る(る)こ(こ)と(と)が(が)で(で)き(き)ま(ま)す(す)。そ(そ)の(の)十(じゅう)字(じ)架(か)の(の)上(うへ)に(に)釘(くぎ)付(つ)け(け)ら(ら)れ(れ)た(た)イエス様(さま)の(の)姿(すがた)か(か)ら(ら)、わ(わ)た(た)し(し)た(た)ち(ち)は(は)人(にん)間(かん)よ(よ)り(り)は(は)る(る)か(か)に(に)愚(おろ)かな(かな)神(かみ)様(さま)の(の)姿(すがた)を(を)見(み)つ(つ)め(め)な(な)け(け)れ(れ)ば(ば)な(な)り(り)ませ(ませ)ん。そ(そ)の(の)神(かみ)的(てき)愚(おろ)か(か)さ(さ)に(に)よ(よ)っ(っ)て(て)、わ(わ)た(た)し(し)た(た)ち(ち)は(は)自(じ)分(ぶん)だ(だ)け(け)の(の)平(へい)和(わ)

にこだわっている自分自身を悔い改め、新たになることで、イエス様と共に真の平和を築くことができるのです。

年明けの初めの日、教会は全世界のすべての信者の皆さんが一つとなって、神様がこの世に真の平和を与えてくださるよう、聖マリアと共に祈ります。イエス様の誕生の前からすべての出来事を心に納めて思い巡らしていた聖マリアは、自分のことを思わず、むしろ「主の平和のはしため」として自分を捧げました。その謙遜と従順の精神を持って、聖マリアはまことの平和であるイエス様を産んで、神様の平和の働き手となったのです。わたしたちもその聖マリアに倣い、神様からの平和を切に願いながら、一人一人が神様の平和の道具となることができるよう、必要な恵みをお祈りいたしましょう。